

いばらきポートニュース

ibaraki portnews

発行／茨城県港湾振興協会連合会 編集／茨城県土木部港湾課

Contents

横浜市と連携協定を締結	2
茨城県港湾協会 整備促進の要望	3
鹿島港振興協会 整備促進の要望	3
日立港振興協会が北海道へポートセールス	4
鹿島港振興協会が北九州港の洋上風力先進地を視察研修	5
「いばらき産業立地セミナーin 東京」を開催しました	6
「茨城港 北関東セミナー」を開催します	7
定期航路一覧	8

【発行】

茨城県港湾振興協会連合会
(e-mail:kowan5@pref.ibaraki.lg.jp)

【事務局】

茨城県土木部港湾課内
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL.029-301-4536 (ダイヤルイン)

【いばらきの港ホームページアドレス】

<https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kowan/kowan/shitotop1/portnews.html>

いばらきポートニュース 🔍 検索

茨城県内港湾と横浜港の連携に関する協定締結式

茨城県 × 横浜市



茨城県と横浜市が連携協定を締結

(2022年12月21日)

横浜市と連携協定を締結

茨城県(茨城港・鹿島港)と横浜市(横浜港)は、令和4年12月21日(水)東京都内において、大井川和彦茨城県知事、山中竹春横浜市長が出席し、国土交通省から関東地方整備局石橋洋信副局長、港湾局有本彰男港湾物流戦略室長立会いのもと、港湾に係る連携協定の締結式を行いました。

本協定では、産業や地域の活性化を図るとともに、環境負荷低減や労働人口減少といった社会課題への対応を目的として、カーボンニュートラルポートの実現をはじめ、海上輸送ネットワーク強化による利便性向上、クルーズ客船誘致・受入の推進等に向け連携体制の強化を図ることとしています。

協定書署名後、大井川知事、山中市長とも「今回の協定締結を契機に、両港の更なる発展や振興につなげていきたい」と述べられ、両港のもつ知見やノウハウ等を活用することで、双方の更なる発展を期待する様子が見られました。



未来をつくり 生活をつなぐ 近海郵船

常陸那珂／苫小牧 1日2便(除日曜)

1便 常陸那珂発 23時00分 苫小牧着 翌日 20時15分
 2便 常陸那珂発 25時15分 (01:15) 苫小牧着 当日 22時00分

 近海郵船株式会社

TEL 常陸那珂 029-264-2700 東京 03-5405-8290



丸全昭和運輸株式会社

LOGISTICS PARTNER

陸・海・空 総合物流

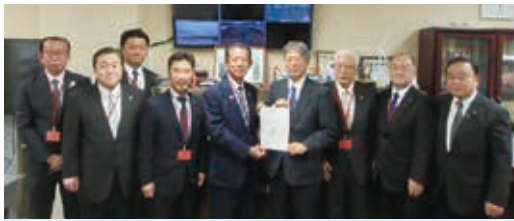
港湾運送事業 倉庫事業 トラック事業 構内作業
 海運 保全作業業務

お問い合わせ 鹿島支店 TEL 0479-40-1111 FAX 0479-40-1110

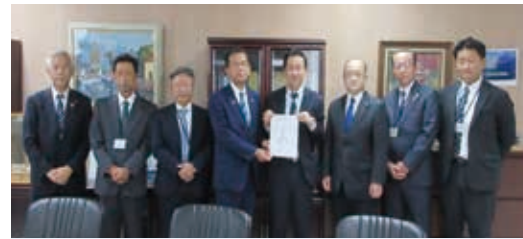
茨城県港湾協会 整備促進の要望

茨城県港湾協会(会長：山田修東海村長)は、令和4年10月12日(水)に梶山弘志衆議院議員をはじめ、県選出国會議員、国土交通省(東京)、関東地方整備局(横浜)に対して、茨城県の港湾・海岸の整備に係る令和5年度予算の確保に向けた要望活動を行いました。

山田会長から「予算の確保及び早期成立」や「カーボンニュートラルポート形成に資する港湾機能の高度化の取組みに対する支援」などの要望を行い、港湾所在市町村長から、日立港区の「沖防波堤の粘り強い構造化」、常陸那珂港区の「水深12m岸壁(2バース目)の早期整備」、「東防波堤の早期整備」、大洗港区の「航路・泊地の埋没対策」、鹿島港の「南防波堤等の早期完成」、「外港地区における基地港湾整備」など各港(区)の要望を行いました。



梶山弘志衆議院議員同席のもと
堀田国土交通省港湾局長への要望



石橋関東地方整備局副局長への要望

要望
内容

首都圏の産業・暮らしを支える「いばらきの港」の整備促進を！

<共通事項>

- 産業施設・海岸保全施設の維持・改良等に必要なお金・建設・国土強靱化の取組みに資する支援
- 産業競争力の強化や新産業の創出を図るため、CO2の削減に資する環境技術の高度化の取組みに資する支援

茨城港 日立港区

沖防波堤の粘り強い構造化
東防波堤の早期整備
航路・泊地の埋没対策

茨城港 常陸那珂港区

水深12m岸壁(2バース目)の早期整備
東防波堤の早期整備

茨城港 大洗港区

航路・泊地の埋没対策

鹿島港

南防波堤の早期完成
外港地区における基地港湾整備

茨城の港湾における取扱貨物量の推移

年	取扱貨物量(千トン)
2019	80,166
2020	78,710
2021	81,028
2022	88,880
2023	96,817

鹿島港振興協会 整備促進の要望

鹿島港振興協会(会長：石田進神栖市長)は、令和4年10月24日(月)に額賀福志郎衆議院議員をはじめ、県選出国會議員、国土交通省(東京)、関東地方整備局(横浜)に対して、鹿島港における「防波堤の早期整備」、「国際バルク戦略港湾の実現に向けた支援」、「カーボンニュートラルポート形成の取組みにむけた支援充実」などに係る令和5年度予算の重点配分について要望活動を行いました。



堀田国土交通省港湾局長への要望

日立港振興協会が北海道へポートセールス



日立港区におけるほくれん丸

日立港振興協会(会長：小川春樹日立市長)は、令和4年10月17日(月)～19日(水)にかけて、北海道へポートセールスを実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により3年振りとなった今回のポートセールスでは、日立港区と釧路港を結び29年間にわたり日立港区において主要な航路として運航し、本県のみならず、首都圏の食をはじめとした経済活動を支えてきた定期RORO航路の関係機関及び企業を訪問しました。本航路はコロナ禍においても関係者の尽力により順調な運航が行われております。

訪問先であるホクレン様をはじめとする関係者の皆さんと日立港区の現況についての説明や積極的な意見交換を行い、協力関係の強化を図ることができました。今後も2024年問題を踏まえ、国内ROROの更なる躍進が期待されます。



ホクレン本所での意見交換



ホクレン本所 ほくれん丸(模型)の前にて



釧路市(水産港湾空港部)及び三ツ輪運輸(株)の皆様



小川会長から伴釧路市副市長へ
記念品の贈呈

鹿島港振興協会が 北九州港の洋上風力先進地を視察研修

鹿島港振興協会(会長:石田進神栖市長)は、令和4年10月31日(月)~11月1日(火)の日程で、北九州港の視察を実施しました。

新型コロナウイルスの影響により3年振りとなった今回の視察では、鹿島港における基地港湾としての取組みの参考とするため、鹿島港と同時に指定(令和2年9月に鹿島港・北九州港・秋田港・野代港の4港が海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾として指定)された北九州港の視察研修を行いました。

北九州港で建設中の基地港湾や洋上風力の産業拠点エリア等を視察し、コンビナートを背後に構える両港共通の課題等を踏まえ、基地港湾を核とした地域振興方策について意見を交換しました。



北九州市と意見交換



響灘臨海工業団地内の白島展示館にて

日立埠頭は環境にやさしい
総合物流サービスを
提供いたします

営業種目

- ① 一般港湾運送事業
- ② 倉庫及び上屋業
- ③ 通関業
- ④ 海運仲立業
- ⑤ 一般貨物自動車運送事業
- ⑥ 船舶代理店業
- ⑦ 曳船業
- ⑧ 内航海運業
- ⑨ 旅行業

日立埠頭株式会社

本社:茨城県日立市久慈町1丁目3-10
TEL 0294 (53) 4111(代) FAX 0294 (53) 0911
<http://www.hitachi-futo.co.jp>

- ・常陸那珂事務所
茨城県那珂郡東海村照沼字渚768-46
TEL 029 (265) 5700 FAX 029 (264) 2350
- ・ポートサービス本部
茨城県日立市みなと町14番1号
TEL 0294 (53) 0313 FAX 0294 (53) 0340

Sailing toward your future
安全で質の高い港湾サービスをご提供いたします

鹿島埠頭株式会社

- ◇ 本社(総務部・船舶部)
茨城県神栖市東深芝8 TEL 0299-92-5551 FAX 0299-92-8586
- ◇ 物流センター(業務部)
茨城県神栖市奥野谷出羽4186-19 TEL 0299-97-0661 FAX 0299-97-0665
- ◇ 茨城港連絡事務所(船舶部)
茨城県那珂郡東海村照沼768-27 TEL 029-219-5601 FAX 029-219-5602
(茨城港常陸那珂港区 株式会社茨城ポートオーソリティ本社社屋内)



新造曳船「みかさ」
2022年4月就航!

「いばらき産業立地セミナーin 東京」を開催しました

茨城県等が主催する「いばらき産業立地セミナーin 東京」が、令和4年11月24日(木)に東京都中央区の「ロイヤルパークホテル」において開催され、首都圏の企業関係者等約350名の参加がありました。

はじめに、株式会社エンビジョンAESCジャパンの野田俊治常務執行役員から「茨城から始まる、車載リチウムイオンバッテリーのグローバル戦略」と題して電池業界の動向や茨城工場の概要について講演がありました。

続いて、立地企業として、エステローダーカンパニーズのフィオーナ・モーガンバイスプレジデントから、同社のビジョンや本県で建設中のアジア太平洋地域初の生産工場について説明がありました。

県からは、「いばらきの港について」と題して、本県港湾の優位性やインセンティブ制度等の説明を行うとともに、企業立地に係る補助制度など茨城県ならではの優れた企業立地環境のPRを行いました。

セミナー終了後の交流会には、大井川和彦茨城県知事が出席し、本県への立地企業との包括連携協定締結式及び補助金認定式を行いました。また、大井川知事から「企業誘致は優先順位が高く、企業にとって親和性の高い環境づくりを目指したい」と挨拶がありました。

会場では、いばらきの港のブースを設置し、参加者へ港の利用を促進するためにパネル展示やパンフレットの配布を行いました。



いばらきの港紹介ブース



いばらきの港概要説明



補助金認定式

PORT OF KASHIMA

お客様の多様なニーズに応えサポートいたします

営業案内

・一般港湾運送事業 ・通関業 ・船舶代理店業
・上屋保管業 ・貨物利用運送事業

鹿島港湾運送株式会社

本社 茨城県神栖市居切660-4
TEL 0299-92-4891 FAX 0299-94-3012
URL <http://www.kku.co.jp/>

南公共埠頭事務所 茨城県神栖市奥野谷2090-2
営業部 TEL 0299(90)0777 FAX 0299(93)0367
港運事業部 TEL 0299(92)5555 FAX 0299(92)2336

「茨城港 北関東セミナー」を開催します

令和5年1月25日(水)に、群馬県高崎市において、茨城港の優位性PRを目的とし、利用促進を図るために、「茨城港 北関東セミナー」を開催します。

セミナー当日は、茨城港利用事業者の活用事例や、令和4年12月に連携協定を結んだ横浜市から横浜港の説明などのプレゼンテーションを予定しております。また、セミナー終了後には、ご参加の皆様に意見交換の場として交流会を開催します。

2024年問題によりトラックドライバー不足が懸念される中、海上運送への転換に注目が集まっております。このような中、茨城港の利用を検討している企業様や物流の効率化にご興味のある企業様、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

詳細につきましては、茨城県ホームページまたは茨城県港湾課(029-301-4536)へお問合せください。

※ 感染症の拡大状況により、内容が変更となる場合があります。

茨城港 北関東セミナー プログラム

日時 令和5年1月25日(水)
 講演会 15:00 開会(受付開始 14:30)
 ○講演【川崎近海汽船(株)、(株)ヤマガタ、住友ゴム工業(株)、横浜市】
 交流会 17:00

会場 エテルナ高崎
 群馬県高崎市栄町22-30 TEL:027-323-1122

参加料 無料(事前登録定員制)

申込方法 コチラのQRコードからお申込みください →



お問い合わせ先 茨城県土木部 港湾課 TEL 029-301-4536

～茨城港【日立/常陸那珂】から北海道へ～

■常陸那珂/苫小牧(月～土曜毎日2便運航 日曜日は揚荷のみ)

【早便】ほっかいどう丸/北王丸 【遅便】まりも/ましう
 常陸那珂 19:30入港 - 23:00出港 常陸那珂 21:45入港 - 25:15出港
 苫小牧 20:15入港 - 23:45出港 苫小牧 22:00入港 - 25:30出港

■日立/釧路(毎日運航)

ほくれん丸/第二ほくれん丸
 日立 14:00入港 - 18:00出港 / 釧路 14:00入港 - 18:00出港

※常陸那珂/清水/大分航路は2021年8月より休止致しました。
 なお、清水/大分間は月曜～金曜迄、毎日運航しています。(詳しくはお問い合わせ下さい)



K 川崎近海汽船株式會社
 KAWASAKI KINKAI KISEN KAISHA, LTD.
 (お問い合わせ・ご予約はこちら)
 東京 (050) 3821-1397 日立 (050) 3821-1495



「茨城港」の安全安心なポートサービスをご提供致します。



株式会社 茨城ポートオーソリティ
 IBARAKI Port Authority Corporation

本社 〒319-1113 茨城県那珂郡東海村照沼768-27
 TEL 029-264-2500 FAX 029-264-2503
支社 〒311-1305 茨城県東茨城郡大洗町港中央2
 TEL 029-267-4188 FAX 029-267-4464

茨城県重要港湾の定期航路状況

(R5.1.1現在)
【内貿7航路、外貿18航路、計25航路】

1 茨城港

① 日立港区

【内貿2航路、外貿1航路、計3航路】

航路名	航路	運航船社	備考
内貿	北海道定期RORO航路	日立ー釧路 (H5.7開設)	川崎近海汽船(株) ほくれん丸: 11,386G/T・160台 第二ほくれん丸: 11,413G/T・160台 【デイリー運航】
	佐賀関定期航路	日立ー佐賀関 (H15.5開設)	日本マリン(株) ニコウ: 1,325G/T・載貨重量2,350トン 【週2便】
外貿	西欧定期RORO航路	プレーマーハーフェンーサウサンプトン等ー日立 (H26.7開設)	ホーグ オートライナーズ(株) FRONTIER ACE: 52,276G/T LEO SPIRIT: 60,825G/T 他 【月1-2便】 ◎休止中

② 常陸那珂港区

【内貿4航路、外貿16航路、計20航路】

航路名	航路	運航船社	備考
内貿	北海道定期RORO航路	常陸那珂ー苫小牧 (H13.7開設) (H21.8増便)	近海郵船(株) 川崎近海汽船(株) ほっかいどう丸: 12,265G/T・160台 北王丸: 11,492G/T・160台 まりも: 11,229G/T・161台 ましう: 11,229G/T・161台 【毎日2便(日曜日を除く)】
	清水・大分定期RORO航路	常陸那珂ー清水ー大分 (H18.6開設) (H30.3改編)	川崎近海汽船(株) 豊王丸: 13,950G/T・130台 雷王丸: 13,950G/T・130台 【週1便(日)】 ◎休止中
	国際フィーダー航路	常陸那珂ー鹿島ー横浜ー東京 横浜ー東京でOOCL東南アジア航路等に接続 (基隆・香港・シンガポール・レムチャパン等) (H20.2開設) (H29.12増便)	OOCL/鈴与海運(株) 井本商運(株) 鈴与海運: 499G/T・104TEU型 井本商運: 749G/T・200TEU型 ※水曜日はOOCL、ONE、マースクのサービスに接続可能 【週2便(水・金)】
	国際フィーダー航路	常陸那珂ー横浜ー苫小牧ー八戸ー横浜 横浜で北米、東南アジア、豪州、南米、中国航路等に接続 (R3.7開設)	(株)横浜コンテナライン 横浜コンテナライン: 749G/T・251TEU型 ※CMA CGM, インターエイシアラインのサービスに接続可能 【週1便(月)】
外貿	北米定期コンテナ航路	北米西岸(バンクーバー等)ー常陸那珂ー清水ー横浜 ー東京ー釜山(韓国)ー大阪ー名古屋ー清水 ー東京ー横浜ー北米西岸(バンクーバー等) (H16.2開設)	Westwood Shipping Lines WESTWOOD COLUMBIA: 32,551G/T・2,048TEU WESTWOOD RAINIER: 32,551G/T・2,048TEU WESTWOOD VICTORIA: 32,551G/T・2,048TEU WESTWOOD OLYMPIA: 32,551G/T・2,048TEU 【月1便】 ◎休止中
	韓国・中国定期コンテナ航路	常陸那珂ー清水ー大分ー釜山ー光陽ー連雲港 ー青島ー釜山ー仙台ー小名浜ー常陸那珂 (H29.4開設) (R3.11改編)	南星海運(株) 高麗海運(株) SUNNY DAISY: 9,867G/T・1,000TEU STAR CLIPPER: 9,520G/T・962TEU STAR CHALLENGER: 9,865G/T・1,000TEU 他 【週1便(火)】
	韓国・中国定期コンテナ航路	常陸那珂ー仙台ー釜石ー苫小牧ー石狩ー酒田 ー新潟ー釜山ー蔚山ー光陽ー上海ー寧波 ー釜山ー常陸那珂 (H12.8開設) (R3.11改編)	南星海運(株) STAR CHASER: 9,916G/T・963TEU STAR SKIPPER: 9,520G/T・962TEU SUNNY COSMOS: 9,988G/T・1009TEU 他 【週1便(金)】
	韓国・中国定期コンテナ航路	常陸那珂ー仙台ー八戸ー秋田ー釜山新港ー釜山 ー蔚山ー光陽ー大連ー天津新港ー釜山ー博多 ー常陸那珂 (R1.10開設) (R3.5改編)	南星海運(株) 高麗海運(株) SHECAN: 9,858G/T・954TEU SUNNY ACACIA: 9,867G/T・1,000TEU SUNNY IRIS: 9,910G/T・1,048TEU 他 【週1便(土)】
	韓国定期コンテナ航路	常陸那珂ー仙台ー八戸ー秋田ー釜山ー釜山新港 ー清水ー常陸那珂 (R1.11開設) (R4.5改編)	長嶺商船(株) 興亜ライン(株) QINGDAO TRADER: 9,944G/T・1,084TEU SINOKOR VLADIVOSTOK: 9,038G/T・834TEU HEUNG-A JANICE: 9,998G/T・1,003TEU 【週1便(木)】
	北米定期RORO航路	常陸那珂ーロングビーチー北米東岸 (H12.11開設)	Wallenius Wilhelmsen Ocean AS TAMESIS: 67,140G/T PARSIFAL: 75,751G/T 他 【月1-2便】
	欧州定期RORO航路	常陸那珂ービレウスーリボルノーパルセロナ ーニューカスルーロッテルダムーアムステルダム ープレーマーハーフェン (H12.12開設)	ホーグ オートライナーズ(株) 日産専用船(株) HOEGH TOKYO: 68,871G/T HOEGH TRIGGER: 76,420G/T ANDROMEDA SPIRIT: 43,810G/T 他 【月2-3便】
	極東ロシア定期RORO航路	常陸那珂ー横浜ー釜山ーウラジオストク・ナホトカ (H22.10開設)	Inderton Limited (インテケーブ SHIPPING) RYOFU: 4,464G/T EELDUGA: 5,927G/T SUNGARI: 5,535G/T 【月1-2便】 ◎休止中
	中国・東南アジア定期RORO航路	①常陸那珂ー横浜ー名古屋ー神戸ー馬山ー仁川 ー天津ー上海 ②常陸那珂ー横浜ー名古屋ー神戸ー東播磨ー馬山 ー上海ー広州ーレムチャパンージャカルタ (H23.1開設)	Wallenius Wilhelmsen Ocean AS ISOLDE: 51,071G/T LIBERTY: 51,858G/T FALSTAFF: 51,858G/T 【月1-2便】 ◎◎休止中
	東・南アフリカ定期RORO航路	常陸那珂ーモンバサーダルエスサラームーマプト (H25.10開設)	HYUNDAI GLOVIS GLOVIS PRESTIGE: 36,834G/T GLOVIS CLIPPER: 58,767G/T 他 【月1-2便】
	南アメリカ定期RORO航路	常陸那珂ー上海ーサンアントニオ等 (H23.2開設)	ホーグ オートライナーズ(株) MERMAID ACE: 58,939G/T HOEGH BEIJING: 47,232G/T OCEAN CHALLENGER: 60,213G/T 【月1-2便】
	東南アジア定期RORO航路	常陸那珂ー名古屋ーパタンガスージャカルタ ーポートケランーシンガポールーコタキナバル (H23.6開設)	イースタン・カーライナー(株) PRECIOUS COARAL: 9,967G/T 他 【月2-3便】
	豪州定期RORO航路	常陸那珂ー横浜ータウンズヴィループリズベン ーポートケンブラーメルボルンーアデレード等 (H24.3開設)	川崎汽船(株) ARCADIA HIGHWAY: 49,015G/T 他 【月1-2便】
	西ヨーロッパ定期RORO航路	常陸那珂ービレウスーリボルノープリストル ーゼーブルーージュープレーマーハーフェン (H26.11開設)	川崎汽船(株) OCEAN HIGHWAY: 49,212G/T PEGASUS HIGHWAY: 49,012G/T 他 【月1-2便】
	アフリカ定期RORO航路	常陸那珂ーダーバン・マプト等 (H28.7開設)	ホーグ オートライナーズ(株) HOEGH SYDNEY: 51,731G/T HOEGH PUSAN: 44,219G/T HOEGH BRASILIA: 51,731G/T 他 【月1-2便】
	アフリカ定期RORO航路	常陸那珂ーモンバサーダルエスサラーム等 (H30.10開設)	EUKOR CAR CARRIERS INC DREAM JASMINE: 25,355G/T MORNING MARGERETA: 31,830G/T 他 【月2-3便】

③ 大洗港区

【内貿1航路】

航路名	航路	運航船社	備考
北海道定期フェリー航路	大洗ー苫小牧 (S60.3開設)	商船三井フェリー(株)	さんふらわあ だいせつ: 11,401G/T さんふらわあ しれとこ: 11,410G/T さんふらわあ さつぼろ: 13,816G/T さんふらわあ ぶら: 13,816G/T 【毎日2便(日曜日を除く)】

2 鹿島港

【内貿1航路、外貿1航路、計2航路】

内貿	国際フィーダー航路	常陸那珂ー鹿島ー横浜ー東京 横浜ー東京でOOCL東南アジア航路等に接続 (基隆・香港・シンガポール・レムチャパン等) (H20.8開設) (H29.12増便)	OOCL/鈴与海運(株) 井本商運(株) 鈴与海運: 499G/T・104TEU型 井本商運: 749G/T・200TEU型 ※水曜日はOOCL、ONEのサービスに接続可能 【週2便(水・金)】
外貿	韓国定期コンテナ航路	鹿島ー仙台ー八戸ー秋田ー釜山ー釜山新港 ー清水ー鹿島 (R4.5改編)	興亜ライン(株) HEUNG-A JANICE: 9,998G/T・1,003TEU SINOKOR VLADIVOSTOK: 9,038G/T・834TEU QINGDAO TRADER: 9,944G/T・1,084TEU 【週1便(木)】